

せたがや区議会だより



No.174
4/27

第1回定例会の主な会議日程

- 3月1日 本会議(代表質問)
- 2日 本会議(代表質問、一般質問)
- 3日 本会議(一般質問、議案の付託)
- 9日 本会議(議案の議決)
- 10日~24日 予算特別委員会
- 29日 本会議(議案の議決、議案の付託)

発行 平成12年4月27日 〒154-8504 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表

100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。



「多摩川土手」

議決内容

第1回定例会開催

平成12年度 予算が成立

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会では、区長から79の案件が、議員から1件の案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

12年度各会計予算

- 一般会計 賛成多数 5件
- 国民健康保険事業会計 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 介護保険事業会計 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 老人保健医療会計 賛成多数
- 中学校給食費会計 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由

- 11年度各会計補正予算 2件
- 一般会計(第三次) 賛成多数
- 国民健康保険事業会計(第二次) 賛成多数
- 補正後の各会計予算額は次のとおり
- 一般会計 二三五億二九七四万二千円
- 国保会計 四八二億四三三万九千円
- 条例の新設 9件
- 幼稚園教職員勤務時間・休日・休暇条例(全員賛成)
- 幼稚園教職員給与と特別措置条例 賛成多数
- 幼稚園教職員給与と特別措置条例 賛成多数
- 以上3件は、幼稚園教職員の都から区への身分切り替えに伴うもの。
- 介護保険条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 介護保険の実施に伴い、保険料などの基本的な事項を定めた。
- 介護保険円滑導入基金条例(全員賛成)

- 介護保険の円滑な導入に向け、基金を設置した。
- 介護給付準備基金条例(全員賛成)
- 介護保険財政の年度間の均衡を確保するため、準備基金を設置した。
- 化製場条例(全員賛成)
- 都区制度改革による化製場の設置の許可事務の移管に伴うもの。
- 在宅介護支援センター条例(全員賛成)
- 在宅介護支援センター事業の基本的事項を定めるとともに、22ヶ所の在宅介護支援センターを設置した。
- 高齢者在宅復帰施設条例(全員賛成)
- 高齢者在宅復帰施設ほのほの(南島山4丁目28-3)を設置した。
- 条例の改正 53件
- 組織条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 社、改革派、行革、無党、新風、自由
- 子ども施策の推進や清掃事業の移管に対応する体制を整備した。
- 手数料条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 法改正に伴い、手数料の規定を整備した。
- 行政手続条例及び個人情報保護条例(全員賛成)
- 法改正に伴い、規定を整備したことなど。
- 職員勤務時間・休日・休暇条例(全員賛成)
- 職員給与と条例(全員賛成)
- 職員育児休業条例(全員賛成)
- 職員団体のための職員の行為制限特例条例(全員賛成)
- 外国の地方公共団体の機関に派遣される職員処遇条例(全員賛成)
- 職員退職手当条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 社、改革派、行革、無党、新風、自由
- 以上6件は、幼稚園教職員の都から区への身分切り替えに伴うもの。
- 職員職務専念義務の特例条例(全員賛成)
- 職員服務宣誓条例(全員賛成)
- 以上2件は、教育事務の区移管に伴うもの。
- 職員定数条例(全員賛成)
- 都区制度改革に伴い、清掃職員を区職員として定数化したことなど。
- 職員旅費条例(全員賛成)

- 教育委員会委員の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 選挙管理委員の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 農業委員会委員の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 選挙長等の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 付属機関の構成員の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 区議会の調査・公聴会出席者の費用弁償条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 選挙管理委員会の出頭関係人の費用弁償条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 監査委員の出頭関係人の費用弁償条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 農業委員会の出頭関係人の費用弁償条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 以上10件は、旅費制度の見直しに伴うもの。
- 区長等の給与条例(全員賛成)
- 区議の報酬・費用弁償条例(全員賛成)
- 監査委員の給与条例(全員賛成)
- 教育長の給与・勤務時間条例(全員賛成)
- 以上4件は、旅費制度や期末手当の見直しなどに伴うもの。
- 区税条例(全員賛成)
- 法改正に伴うもの。
- 区民会館条例(全員賛成)
- 碓氷区民会館の管理を(株)世田谷サービズ公社に委託した。
- 印鑑条例(全員賛成)
- 法改正に伴うもの。
- せたがや女性センター条例(全員賛成)
- せたがや女性センターの名称を男女共同参画センターに改めたことなど。
- ポイ捨て防止条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 環境美化推進地区協力員に推進地区以外の区民も選定できるよう改めた。

- 環境美化推進地区指定条例 賛成多数
- 賛成多数 行革、新風、自由
- 三軒茶屋駅、喜多見駅、及び千歳烏山駅の周辺地区を環境美化推進地区に指定した。
- 防災会議条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 構成員に自衛隊員及び郵便局員を加えたことなど。
- 地域保健福祉推進条例(全員賛成)
- 介護保険サービスを苦情審査会の対象に含めたことなど。
- 国民健康保険条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 法改正に伴い、介護保険料の規定を定めたことなど。
- 福祉地区・福祉事務所設置条例(全員賛成)
- 法改正に伴い、福祉地区を廃止した。
- 保育条例(全員賛成)
- 法改正に伴うもの。
- 総合福祉センター条例(全員賛成)
- 総合福祉センターの管理を、(財)世田谷区保健センターに委託した。
- 保健センター条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 自由
- 保健センター玉川分室(中町2丁目25-17)を設置した。
- 老人会館条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 老人会館の授産事業を廃止した。
- 老人介護ホーム条例 賛成 自民、公民、無党、生活、社、新風、自由
- 賛成多数 改革派、行革、無党、新風、自由
- 宿泊室の日中利用を開始したことなど。
- 興行場条例(全員賛成)
- 法改正に伴うもの。
- 高額療養費貸付基金条例(全員賛成)
- 高額介護サービス費などを貸付け対象としたことなど。
- 高齢者センター条例(全員賛成)
- 介護保険の実施に伴い、施設のうちデイ・ホーム室の事業実施主体を社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団

代表質問

3月1日及び2日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党

新田 勝己議員

質問 新たな区政の指針となる基本計画などが示された。①新しい公共の実現に向け、町会などへの支援を強化せよ。②施策評価を予算編成に反映できるように結果を公表せよ。③出張所機能の見直しは、区民の理解を得て進めよ。

助役 総務部長 ①地域の要望を踏まえて検討する。②評価結果を決算資料とともに公開する。③区民意見を十分に勘案しながら移行計画を策定する。

質問 12年度予算は、財政再建への第一歩とすべきものだ。しかし、財源不足を基金の取り崩しで補っている。①歳出抑制が不十分だったのでないか。②滞納されている区税や国保料などの徴収強化や行政改革を強力に進めよ。

助役 ①行政運営費などの削減に努め、10億円を抑制した。②国に税源移譲を求めるとともに、行政改善を推進し、経常収支比率の引き下げに努める。

質問 介護保険の実施が目前だ。①要介護認定の申請者数が見込みを下回っているが、保険財政などへの影響はないのか。②保険料を確実に徴収せよ。

保健福祉部長 ①今後、申請者の増加が見込まれ影響はない。②徴収体制の強化と合わせ、制度の周知徹底を図る。

質問 清掃事業移管では、①一部事務組合分担金は、ごみの排出量などを加味した算定方法に改めるよう、組合に働きかけよ。②清掃職員に対する給与調整額の縮減や廃止を都に強く求めよ。

助役 清掃移管室長 ①公平な負担を主張していく。②都に働きかける。

公明党

増田 信之議員

質問 21世紀を展望した夢のある世田谷の未来像を描き、区政運営に当たられ。区長 情熱を持って取り組んでいく。

質問 コスト削減などに有効なPFI手法の早期導入を図れ。

助役 積極的に検討していく。

質問 介護保険の実施では、①低所得者の負担軽減策を講じよ。②自立と判定された区民への対応にも万全を期せよ。

保健福祉部長 ①必要に応じて、対策を講じる。②全力で取り組む。

質問 奨学金制度の抜本的な拡充など、国の新たな少子化対策の実施に合わせ、区の取り組みも一層強化せよ。

保健福祉部長 子育て支援策などの一層の充実を努める。

質問 ①環境への責務を一層自覚し、

介護認定の申請者数が見込みを下回っているが、保険財政などへの影響はないのか。②保険料を確実に徴収せよ。

保健福祉部長 ①今後、申請者の増加が見込まれ影響はない。②徴収体制の強化と合わせ、制度の周知徹底を図る。

質問 清掃事業移管では、①一部事務組合分担金は、ごみの排出量などを加味した算定方法に改めるよう、組合に働きかけよ。②清掃職員に対する給与調整額の縮減や廃止を都に強く求めよ。

助役 清掃移管室長 ①公平な負担を主張していく。②都に働きかける。

質問 商店街の情報化への自主的な取り組みを積極的に支援せよ。

産業振興部長 具体策を検討する。

質問 ①住民参加の街づくりの経験を生かし、外環道の整備に積極的に取り組め。②梅ヶ丘駅東の小田急線連立事業では、住民と協力して街づくりを推進せよ。③エイトライナーの早期実現に向け活動を継続せよ。④二子玉川再開発では、準備組合への支援を積極的に進めよ。⑤(ア)国立小児病院跡地では、PFIなどの活用策を検討せよ。(イ)都

ISO14001を取得せよ。②区独自の清掃・リサイクル事業を展開せよ。

区長 助役 清掃移管室長 ①全力で取り組む。②積極的に事業推進を図る。

質問 6月に施行される大店立地法の下で、区も商業振興と環境保全の両面から独自の施策を展開せよ。

助役 関係部署が連携し、対応を図る。

質問 高齢者などが安心して区内に住み続けられるよう、①住み替え家賃助成制度を存続せよ。②公的身元保証制度の創設にも力を注げよ。

助役 ①当面、事業継続の方向で再検討する。②早期導入に向けて取り組む。

質問 新学習指導要領の実施を契機に、特色ある学校づくりを一層推進せよ。教育長 地域との協力による教育活動などを一層展開していく。

質問 ペット条例を制定するなど、動物保護に積極的に取り組む。

保健所長 対応策を検討していく。

立大跡地は、周辺環境などを考慮した計画的な利用を図るよう、都に求めよ。

区長 助役 建設住宅部長ほか ①国や都と住民の間に立ち、積極的に取り組んでいく。②区民の意見を反映させて、都との協議を進める。③関係区や都と連携して早期実現に努力する。④円滑な推進を目指し、指導や支援を行う。⑤(ア)区民や事業者などの意見を踏まえ、早急に方針を策定する。(イ)区民の意見を聞いて、都と協議したい。

質問 ①移管される教科書採択事務は、区教委が責任を持って公正・公平に行え。②(ア)学校給食の調理作業の委託を全校に早急に導入せよ。(イ)中学校給食の自校調理方式を拡大せよ。

教育長 教育次長 ①区の実状に合った採択を検討している。②(ア)小学校は14年度以降、中学校は12年4月から順次委託していく。(イ)転換を進めていく。

質問 これからの時代は、住民を顧客ととらえ、顧客サービスに対する満足度を重視した事業展開が必要だ。施策評価支援システムは、区民の声が十分に反映できるものとせよ。

助役 新しい時代にふさわしい行政サービスの再構築に生かしていく。

質問 ダイオキシンの発生を防止するさらなる取り組みが求められている。①プラスチック類を資源として回収し、リサイクルを徹底せよ。②ダイオキシン・ゼロを目指す条例の制定を急げ。清掃移管室長ほか ①他自治体の先進事例や区民要望を把握し検討していく。②引き続き検討を進める。

質問 子どもの人権を守るため、①子どもの権利宣言や条例の制定を行え。

助役 介護保険サービスの質を確保するため、事業者の評価制度を設けよ。

質問 宅地開発などの事業者は、工事公害を防止するための説明責任を課すなど、建築紛争の未然防止に努めよ。

環境部長 事業者への指導を強化する。

質問 設置予定の教科書選定委員会における教科書の選定基準を明確にせよ。教育政策部長 児童生徒の親しみやすさや、わかりやすさを基準とする。

質問 清掃事業の移管を契機に、プラスチック類の分別回収の早期実施を強く要望する。

区長 助役 ①行革に全力を注ぐ。②13年度実施を予定している。③政策に着実に反映させていく。④検討したい。

日本共産党

村田 義則議員

質問 二子玉川再開発計画は見直すべきだ。①100mを超える三棟の超高層ビルによる国分寺崖線の景観破壊についての区長の見解。②オフィスや商業床がなぜ必要なのか、説明を。③区長は開発の是非を、直接住民と話し合え。

生活者ネットワーク

西崎 光子議員

質問 これからの時代は、住民を顧客ととらえ、顧客サービスに対する満足度を重視した事業展開が必要だ。施策評価支援システムは、区民の声が十分に反映できるものとせよ。

助役 新しい時代にふさわしい行政サービスの再構築に生かしていく。

質問 ダイオキシンの発生を防止するさらなる取り組みが求められている。①プラスチック類を資源として回収し、リサイクルを徹底せよ。②ダイオキシン・ゼロを目指す条例の制定を急げ。清掃移管室長ほか ①他自治体の先進事例や区民要望を把握し検討していく。②引き続き検討を進める。

質問 子どもの人権を守るため、①子どもの権利宣言や条例の制定を行え。

助役 介護保険サービスの質を確保するため、事業者の評価制度を設けよ。

質問 宅地開発などの事業者は、工事公害を防止するための説明責任を課すなど、建築紛争の未然防止に努めよ。

環境部長 事業者への指導を強化する。

質問 設置予定の教科書選定委員会における教科書の選定基準を明確にせよ。教育政策部長 児童生徒の親しみやすさや、わかりやすさを基準とする。

質問 清掃事業の移管を契機に、プラスチック類の分別回収の早期実施を強く要望する。

区長 助役 都市整備部長 ①環境への配慮を指導する。②準備組合が検討した。③住民の理解を得るよう努める。

質問 行革の行動計画は福祉切捨てだ。①区長は福祉優先の公約を破るのか。②老人福祉手当ては継続せよ。③巨費を投じる再開発事業をやめ、福祉を優先せよ。④多くの区民が反対する学校給食の民間委託は再考せよ。

区長 助役 都市整備部長 ①今後と

助役 教育長 保健福祉部長 ①6月議会には提案したい。②検討している。

質問 男女共同参画社会を実現するためには、働く女性への子育て支援が重要だ。①子ども・男女共同参画課の設置を機に、支援体制を強化せよ。②保育園待機児の解消に向け、NPOなどを活用した支援策を支所ごとに進めよ。生活文化部長ほか ①関係部署との連携を一層図っていく。②一時保育の地域展開など、施策の充実に努めたい。

質問 介護保険の開始が間近だ。①介護保険条例には基本理念を盛り込め。②提供されるサービスの質を確保するため、サービス向上委員会と苦情審査会との連携体制を作れ。

助役 保健福祉部長 ①地域保健福祉推進条例の基本理念に含まれる。②情報交換を行うなど、連携を図りたい。

質問 区がこれまで取り組んできた、世田谷らしい住民参加のまちづくりを、21世紀も積極的に進めよ。

区長 助役 住民自治を充実させる。

質問 ①子どもの成長に、自然体験や地域交流は大変有意義だ。体験学習を通して、子どもが自ら育つための施策を強力に進めよ。②介護保険の実施では、(ア)事業の円滑な運営に向け、体制の整備に万全を期せ。(イ)サービス量を

も福祉に力を注ぐ。②経過措置が設けられる。③街づくりは福祉の基盤整備でもある。④安全衛生を徹底していく。

質問 介護保険の実施では、保険外サービスの提供も含め、低所得者へのサービスの利用の負担軽減策を講じよ。

助役 在宅サービス部長 制度開始後の状況を見て判断したい。

確保せよ。(ウ)要介護認定から外れた区民への対策にも積極的に取り組む。

教育長 保健福祉部長ほか ①家庭、地域と連携して取り組んでいく。②(ア)全力で取り組んでいく。(イ)需要を見ながら適切に対応したい。(ウ)在宅生活を支援するサービスを提供していく。

質問 清掃・リサイクル事業を区民参加で進めることが重要だ。出張所などで事業の協力を確保し展開せよ。

助役 区民との協働に向けて力を注ぐ。

質問 出張所の機能強化に向けた見直しでは、新しい公共の実現を目指せ。

玉川支所長 新出張所の役割でもある。

社会民主党

唐沢 敏美議員

も福祉に力を注ぐ。②経過措置が設けられる。③街づくりは福祉の基盤整備でもある。④安全衛生を徹底していく。

質問 介護保険の実施では、保険外サービスの提供も含め、低所得者へのサービスの利用の負担軽減策を講じよ。

助役 在宅サービス部長 制度開始後の状況を見て判断したい。



も福祉に力を注ぐ。②経過措置が設けられる。③街づくりは福祉の基盤整備でもある。④安全衛生を徹底していく。

質問 介護保険の実施では、保険外サービスの提供も含め、低所得者へのサービスの利用の負担軽減策を講じよ。

助役 在宅サービス部長 制度開始後の状況を見て判断したい。

確保せよ。(ウ)要介護認定から外れた区民への対策にも積極的に取り組む。

教育長 保健福祉部長ほか ①家庭、地域と連携して取り組んでいく。②(ア)全力で取り組んでいく。(イ)需要を見ながら適切に対応したい。(ウ)在宅生活を支援するサービスを提供していく。

質問 清掃・リサイクル事業を区民参加で進めることが重要だ。出張所などで事業の協力を確保し展開せよ。

助役 区民との協働に向けて力を注ぐ。

質問 出張所の機能強化に向けた見直しでは、新しい公共の実現を目指せ。

玉川支所長 新出張所の役割でもある。

一般質問

3月2日及び3月3日の本会議では、31名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。

五十畑 孝司議員(自 民)

〔質問〕①介護保険制度を安定的かつ着実に実施しなければならぬ。介護支援専門員の不足により、介護サービスのケアプラン策定が遅れることがないよう万全を期せよ。②介護保険外のサービスを、介護保険の趣旨に沿って、受益者負担の考え方で実施することは可能か。今後も、保険外サービスの一部負担の導入を積極的に進めよ。

保健福祉部長ほか ①全力を挙げて取り組んでいる。②将来の世代の負担も視野に入れ、利用者負担のあり方を継続的に検討していく。

桜井 稔議員(共 産)

〔質問〕国立小児病院の跡地利用計画の策定では、地元住民の声を十分反映させよ。〔転居を余儀なくされる高齢者が、安心して世田谷に住み続けられるよう、①身元保証人がいないため、入居契約できない時に、区が保証人となる制度を早急に導入せよ。②住み替え家賃助成の見直しをやめ、存続せよ。助役 建設住宅部長 〔区民の意見を聞きながら、区との協議を進めていく。①住宅整備方針の見直しの中で検討していく。②事業を継続するためには、助成金の減額はやむを得ない。〕

木村 幸雄議員(自 民)

〔質問〕①経済状況が厳しい中、区民税収入が落ち込んでいる。徴収率向上のため、債権管理を強化せよ。②都から移管される、たばこ税と入湯税の税収見込みを示せ。〔高齢者が気軽に外出を楽しめるよう、公園へのベンチの増設や、道路用地の残地を利用した休息所の設置に、積極的に取り組め。〕

税務総務部長ほか ①体制を整備し徴収強化を図る。②たばこ税は43億円、入湯税は200万円の収入を見込んでいる。〔工夫を凝らしながら、やさしい街づくりに取り組んでいく。〕

高橋 忍議員(民・無)

〔質問〕①建築基準法の改正に伴う、〔中間検査の対象の拡大を都に求めよ。〔民間の建築確認・検査が、区の街づくりと整合するよう連携を図れ。②ミ

二開発を防ぐ条例を制定せよ。〔買がん検診に、費用対効果の高いペブシノゲン法を導入せよ。〔清掃工場の区への譲渡を確実に進めよ。②清掃一部事務組合の分担金の算出方法を見直せ。〕

都市整備部長ほか ①〔ア〕働きかけていく。〔イ〕協力を求めていく。②引き続き検討する。〔検討したい。③〔イ〕実現に努める。②あり方の見直しを進める。〕

羽田 圭議員(社 民)

〔質問〕子どもをのちを交通事故から守るため、①事故の発生場所を初め、通学路の安全対策を強化せよ。②小学校での体験的な交通安全教育の充実を力を注げ。③指定校以外に通学する児童への安全対策も講じよ。〔介護保険の実施では、①利用料の貸付制度の創設など、低所得者対策に取り組み。②国保加入者の保険料滞納対策を講じよ。建設住宅部長ほか ①一層取り組む。②多様な方法で行っている。③安全確保に努める。④適切な対策を講じる。⑤PRを徹底し、納付の促進を図る。〕

宇田川 国一議員(自 民)

〔質問〕上馬・野沢地区の、①明薬大跡地再開発を公団が施工するメリットを示せ。②補助20号線の整備では、〔立ち退きを余儀なくされる区民の移転先に、明薬大跡地の再開発を利用せよ。〔接続する主要生活道路の整備にも力を注げ。〔太子堂2・3丁目地区の防災街づくりを効果的に進めるため、区内の道路整備を総合的に進めよ。〕

世田谷支所長 ①①道路の早期整備などの効果がある。②〔ア〕代替地の提供などを働きかける。〔イ〕優先整備路線に位置付けたい。〔効果を分析して進める。〕

西村 孝議員(民・無)

〔質問〕①二子玉川再開発は、税収確保や民間活力の活用面からも推進すべきだ。①事業後の区財政への波及効果を示せ。②民間主導による区の利点を示せ。〔土木・公園管理事務所は統廃合せよ。〔区はパソコン教育を推進しているが、機械と向き合うだけで社会に貢献できる人材を育成できるのか。〕

などの増収が見込まれる。②公園などを少ない負担で整備できる。〔13年度には実施したい。〔変化に対応できる資質や能力を養い、生きる力を育む。〕

下条 忠雄議員(改革派)

〔質問〕①エイトライナーは整備路線から漏れ15年後の検討路線だ。借金や税収減、30年間の赤字予測では実現困難。①開業はいつか。②選挙目当てだった。③無駄な公共事業だ。〔清掃の都区交渉は完結。①財源不足をどう補填するのか。②最後、都議会に打開を頼んだのは醜態だ。〔議員は行政のチェックが仕事、外郭団体などの委員から外せ。〕

川上 和彦議員(自 民)

〔質問〕①2月末に開始した新資源回収システムは、多大な経費を要する。手法を見直すなど、より効率的に運営せよ。②区民へのリサイクル意識の啓発に、リサイクル協力員の活用を図れ。〔南北バス路線の、①社会実験の結果を踏まえ、本格運行の早期実現に取り組み。②区民へのPRに十分努めよ。〕

清掃移管室長ほか ①①費用対効果の観点から、検討していく。②協力員の参加を得た事業を検討している。〔①事業者が4月中に、免許申請手続きを開始する予定だ。②更にPRしていく。〕

平山 八郎議員(自 民)

〔質問〕未利用施設を転用した、民間の高齢者施設を視察した。工夫次第で効率的に福祉の基盤整備を実現できると考えるが、どうか。〔①学級崩壊の一因に、幼稚園での自由保育がある。この問題にどう対応するのか。②国が幼保一元化の指針を示した。区としてどう取り組むのか。〕

教育長 施設整備部長 ①民間資源の活用など、施設整備での経費削減に努める。〔①発達段階に応じた適切な保育を指導する。②国の動向を見ながら、幼児施設の充実を努めていく。〕

山木 きよ子議員(生活系)

〔質問〕①区内農業の存続に向け、〔農地保全に力を注げ。〔農家の指導で農作業を体験できる農園を設けよ。②小中学生に農作業を体験させよ。③学校給食で、地場野菜の利用を更に進めよ。〔児童館での子育て広場事業の拡充が不可欠だ。①保健婦などを定期的に派遣せよ。②事業のPRに努めよ。助役 産業振興部長ほか ①〔ア〕引き続き努力する。〔イ〕検討を進める。②推進していく。③実施校を拡大していく。〔①検討を進めたい。②多様な手法で情報を提供していく。〕

田中 美代子議員(共 産)

〔質問〕ボランティア協会が、長年活動拠点としてきた経堂から北沢に移転する。移転により活動の場を失う団体への支援に当たれ。〔都の老人医療費助成事業が廃止されると、慢性疾患の高齢者の医療費負担が著しく増加する。存続を強く求めよ。〔希望丘バス路線の整備では、地域合意を最優先にして進めることを要望する。〕

保健福祉部長ほか ①活動に影響しないよう、区民施設の活用などの配慮をしたい。〔存続を要請したが、都は事業廃止に向けて準備を進めている。〕

諸星 養一議員(公 明)

〔質問〕①情報基盤整備を進める中で、区が果たす役割を示せ。②情報施策の推進では、高齢者などの情報弱者に十分配慮せよ。〔区民施設に防音対策を

実施など、音楽活動ができる施設を増やせ。〔駒沢の超高層マンション建設紛争は、自治体の責務とは何か、という根源的課題を提起している。区は街づくりの基本をどう考えているのか。〕

区長 助役 生活文化部長ほか ①①調整役と考える。②工夫を凝らす。〔既存施設の有効利用など、整備を検討する。〔区民の住環境を守る決意だ。〕

吉本 保寿議員(公 明)

〔質問〕農業振興は区政の重要課題だ。①JAS(日本農林規格)法の改正により実施される、〔産地表示の義務化を機に、区内農産物のブランド化を図れ。〔有機食品の認証制度の創設により、既存の区の有機農業推進事業はどうなるのか。②後継者対策に力を注げ。③区内農産物の直売を、一層支援せよ。産業振興部長 ①〔ア〕区内産を示すロゴマークの考案などを行っていく。〔イ〕制度に円滑に移行できるよう留意する。②審議会の審議と平行して施策を検討する。③引き続き取り組む。〕

上島 よしもり議員(自 由)

〔質問〕教科書選定は学校教育で極めて重要な意味を持つ。①歴史教科書はどうあるべきと考えるか。②移管される選定事務は、〔13年度使用分から独自選定を確実に行え。〔要綱を策定し公正を期せ。〔採択を重める学校票を用いずに行え。〔介護保険の実施に合わせ、成年後見制度を的確に運用せよ。教育政策部長ほか ①〔イ〕国民としての自覚を育てることと認識している。②〔現在検討している。〔選定手法を検討している。〔学校現場の意見も把握する。〔適切に対応していく。〕

長谷川 義樹議員(公 明)

〔質問〕介護保険の導入で生じる余裕財源は、保険事業全体の支出の抑制につながる高齢者の自立支援に生かすべきだ。①老人給食を配食するサポートセンターの設置を急げ。②昼間独居の高齢者を緊急通報システムの対象に加えていく。〔介護や子育て支援などと結び付いた地域活性化策となる、エコマネー(地域限定通貨)の導入を検討せよ。〕

助役 在宅サービス部長ほか ①〔イ〕実現の方向で検討を進めている。②検討しながら、引き続き研究を続ける。〕

大庭 正明議員(行革10番)

〔質問〕区長は、区政の最重要課題である都区制度改革の重要事項を決める区長会に、昨年の5月以降、連続12回も、健康問題を理由に欠席している。しかし、同日に宴席には出席していたこともあった。これは、職務怠慢だ。その上、区長が座長である福祉などの会議も、半分以上欠席している。これでどこに区長のリーダーシップがあるのか。区長 助役 欠席の際は、代理出席者に指示を与えており、職務に支障はなかった。今後は出席したい。また、リーダーシップを大事にし、頑張りたい。〕

菅尾 淑議員(共 産)

〔質問〕介護保険外の福祉サービスである、①家事援助の利用者の自己負担に減免制度を設けよ。②ミニデイホームの利用料を軽減せよ。③会食・配食サービスの料金は値上げするな。〔芦花団地建替えでは、区営住宅と高齢者施設を整備せよ。〔北島山4丁目の交通危険箇所に、歩道などの設置を急げ。在宅サービス部長ほか ①〔イ〕国の動向を見たい。②利用料は食費代などの実費相当額とする。③値上げへの理解を得ていく。〔財政状況も考慮し検討したい。〔歩行者空間の確保に努める。〕

鳥山支所長ほか ①①住民税



一般質問

3ページの続き

新川 勝一議員(自民)

質問 [1]登記所が統廃合などで区外に... [2]判断能力が不十分な成人の権利を擁護する...

山口 拓議員(民・無)

質問 [1]放置自転車の集積場や臨時置き場の中には、民有地を借用しているものがある...

板井 高議員(公明)

質問 [1]丸子川流域を環境美化推進地区に指定せよ。 [2]環境美化に取り組み団体を積極的に支援せよ...

岩本 徹議員(公明)

質問 [1]6月から施行される大店立地法は、大型店の出店の際に環境対策を求めるものだ。 [2]良好な住環境を守るため、区独自の規制策も講じよ...

区民や商業関係者に法の周知を徹底せよ。 [2]多様なサービスを展開しているコンビニの増加が、区内商店街に大きな影響を与えている...

菅沼 つとむ議員(自民)

質問 [1]中学校の、①クラブ活動が廃止される。 [2]体験的な学習の機会が失われないか。 [3]部活動も充実せよ...

嘉部 広司議員(共産)

質問 [1]成城の病院坂の歩道整備を急げ。 [2]介護保険の、①実施により、受けるサービスが減る区民には、保険外サービスで対応せよ...

稲垣 まさよし議員(民・無)

質問 [1]地域に根差したNPO活動がまちづくりの果たす役割は大きい。 [2]活発な活動を促すため、①NPO支援条例を制定せよ。 [3]行政とNPOの役割分担を明確にせよ...

り方を総合的に検討していく。 [2]区民の意見を取り入れ、有効な方策をまとめた。 [3]医療の空白期間が生じるのを避け、従来通りの水準を保持したい...

木下 泰之議員(無党派)

質問 [1]尼崎公害判決を踏まえ、都知事が大気汚染への行政責任を認めた。 [2]区長はどう思うか。 [3]浮遊粒子状物質の抑制策を示せ...

奥村 まさ議員(民・無)

質問 [1]同一の放置禁止区域内で撤去した放置自転車は、同一集積所で保管せよ。 [2]移動区域内から臨時置き場へ一時撤去する場合も、返還手数料を徴収せよ...

世田谷支所長ほか

質問 [1]可能な限り統一していき。 [2]検討していく。 [3]学校や出張所などを通じて啓発活動を続ける。 [4]子ども視点に立ち見直したい...

原田 正幸議員(自民)

質問 [1]悲願の都区制度改革が実現するが、税財源の配分問題は未解決だ。 [2]国に設置された憲法調査会で、特別区の財源問題が議題とされるよう要望せよ...

石塚 一信議員(自民)

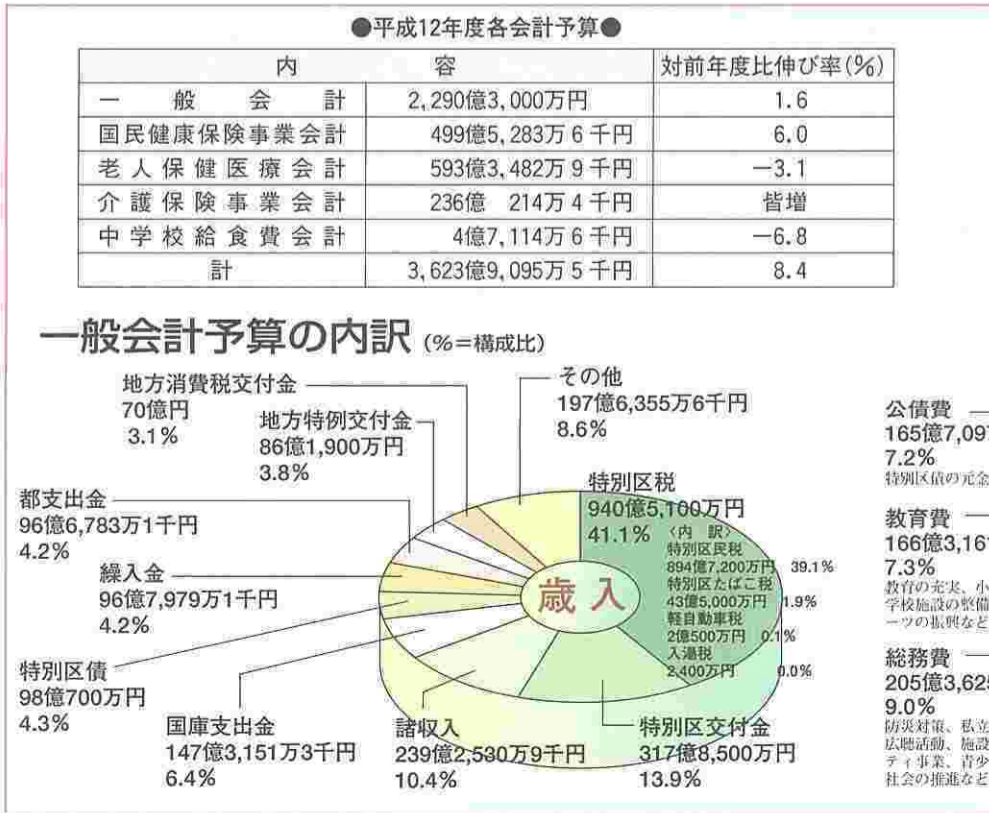
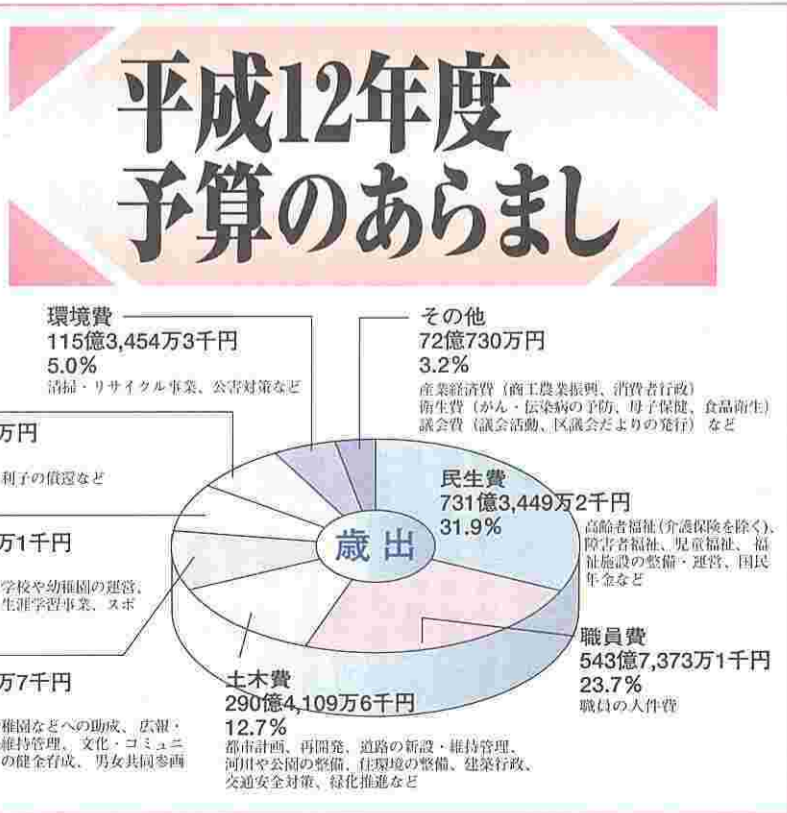
質問 [1]少子高齢化が加速し、将来に向けた国民負担の増大などの不安を与えている。 [2]このような中、高齢者が自立している。 [3]若い世代が余裕を持って生活できる社会的構築が、今後不可欠となる...

小泉 たま子議員(新風21)

質問 [1]出張所の見直しではサービスを縮小する。 [2]町会などとの関係強化せよ。 [3]地域の活性化に支所長は指導力を発揮せよ。 [4]生涯学習の地域展開を進めよ...

世田谷支所長ほか

質問 [1]可能な限り統一していき。 [2]検討していく。 [3]学校や出張所などを通じて啓発活動を続ける。 [4]子ども視点に立ち見直したい...



予算特別委員会での 主な質問・要望事項

平成12年度予算の審査のため予算特別委員会を設置し、7日間にわたり慎重に審査しました。その要旨をお伝えします。

企画総務領域

自由民主党

- 計画行政の着実な推進
- 自治権拡充への一層の取り組み
- 区民健康村の計画的な改修
- PFIの積極的な活用
- 財源確保への強力な取り組み（区民税などの徴収強化、未利用地などの有効活用、経費削減の徹底、財調配分率の向上など）
- 区債残高の削減
- 情報化政策への積極的な取り組み
- 外郭団体の改善への指導強化（施策評価の活用、人事交流の拡大など）
- 本庁舎改築の早期具体化

公明党

- 行財政改革の推進（施策評価結果の政策への反映、議員定数の削減）
- 区民生活を最優先とした予算査定
- 区政でのセーフティネットの構築
- 広報事業の一層の充実
- 法定外地方税創設の検討
- 職員の人事制度の抜本的な改革（実績評価主義の導入、職員の意識改革）

民主党・無所属クラブ

- 税財源移譲の国への強力な要請
- レセプト点検委託先選定方法の工夫
- 遊休地の有効活用の促進
- 委託契約での厳正な検査の徹底
- 将来の特別区のあり方への区の見解

日本共産党

- 基本計画見直しでの区民参画の徹底
- 行財政改善での福祉切下げの撤回
- 都区財調の配分率での区の主張強化
- 老人福祉手当条例の不当な専決処分
- 電柱占用料の適正化で十五億増収可

生活者ネットワーク

- 福祉と環境を重視した予算編成
- 区資産の有効活用の促進

社会民主党

- 区民健康村事業へのNPOの参画

区民生活領域

自由民主党

- 支所への事務移管と本庁職員の削減
- 出張所見直しでの利便性の維持
- 桜上水駅付近への集会施設の設置
- 国勢調査実施への万全な準備
- 文化系財団への補助金の大幅な削減
- 青少年対策での学校や地域との連携
- 区民との協働によるごみ減量の実現
- 都と連携した大気汚染防止策の実施
- 区民施設での緑化の推進
- 清掃事業での手当などの行革の実施
- 多様な手法によるカラス対策の強化
- 有料ごみ処理券の区への円滑な移行
- 区内産業振興策の積極的な展開

公明党

- 地域行政の一層の推進
- 出張所見直しでのサービス水準堅持
- 町会などのまちづくり活動への支援
- 子ども10万歩運動への支援強化
- ISO14001の早期認証取得
- ダイオキシンの規制条例の早期制定
- 清掃事業の効率的な運営
- 中小企業向け融資制度の一層の充実

民主党・無所属クラブ

- ダイオキシン発生抑制対策の強化
- ISO14001の早期認証取得
- 都の新たな自動車公害対策への対応
- 清掃リサイクル事業の円滑な運営

（早期収集の早期全区展開など）

- 「出張所見直し案」は利便性に逆行
- 野川の環境保全への取り組み強化
- 家電リサイクル法での中小企業支援
- タウンマネジメント制度の導入
- 酒販免許自由化に対する区の対応
- 生活者ネットワーク
- NPOへの支援体制の充実
- 男女共同参画社会実現への取り組み
- リサイクル活動団体への支援強化

社会民主党

- 製造者などの再資源化責任の明確化
- 消費者被害の予防と相談体制の整備
- 反政改・改革派
- 職員削減を旨とすべき出張所改革
- 世田谷区議会自由党
- 美術館の赤字自主事業への改善指導
- 無党派市民
- 車流量予測なき道路整備計画は不当
- 新風 21
- 問題の多い出張所見直し案の再検討
- 世田谷区議会自由党
- 成人式のあり方の見直し

福祉保健領域

自由民主党

- 介護保険の円滑な実施（低所得者対策の実施、サービスの質と量の確保、資金貸付制度の積極的なPR、ショートステイの充実、区独自のホームヘルパー資格の創設など）
- 国立小児病院跡地取得の強力な要請
- 元気な高齢者の就労機会の拡充
- 寝たきり予防施策の一層の充実
- 児童虐待防止対策の取り組み強化
- 保育サービスの充実（年末・夜間保育の実施、延長保育の拡充、区立幼稚園での預かり保育の実施など）
- 言語訓練でのパソコンの活用促進
- 介護保険への取り組み強化（利用料

公明党

- 介護保険への取り組み強化（利用料

の軽減措置の実施、ケアマネージャ

- の確保、事業者への公正性の確保
- 少子化対策の充実（病後児保育の拡充、特例交付金の有効活用など）
- ファミリーサポートの円滑な導入
- アレルギー性疾患対策の強化
- がん検診へのペプシノゲン法の導入
- 民主党・無所属クラブ
- 要介護認定での公平・公正性の確保
- 保健センター玉川分室のPR強化
- 保育待機児ゼロへの一層の取り組み（空き教室の活用、保育ママの拡充）
- 老人福祉手当廃止後の万全な対応
- 日本共産党
- 介護保険実施への万全な準備（ケアプラン作成の迅速化、サービスの確保、低所得者の利用料減免など）
- 子ども権利条例への区民意見の反映
- デイホームの浴場の一般開放の実施
- 生活者ネットワーク
- 子ども権利宣言への子ども意見反映
- 喫煙問題への取り組み強化
- 環境ホルモンの危険性の周知徹底
- 社会民主党
- 要介護認定非該当者への支援の充実
- 障害者の就労促進
- 反政改・改革派
- 少子化対策と称する政党の選挙対策
- 世田谷区議会自由党
- 介護サービスの確実な提供
- 無党派市民
- 准看護婦制度廃止は補助金廃止から
- 福祉窓口でのきめ細かな対応の徹底
- 世田谷区議会自由党
- ケアプランの本人作成への支援強化

都市整備領域

自由民主党

- 住民への街づくり情報の十分な提供
- 商業地域での建主への店舗設置要請
- 駅周辺街づくりの積極的な取り組み
- 下北沢駅周辺街づくりの強力な推進
- 梅ヶ丘駅周辺の連立事業の早期実現
- 道路整備の促進（外環道の早期着工、避難路の確保、街づくりとの整合、環境への十分な配慮）
- 畦畔などの移管の推進
- 放置自転車対策の強化

公明党

- 公共建築物のトータルコストの削減
- 公共施設の新技術による安全性強化
- 区営球場への人工芝の導入
- 緑の保全・創出への強力な取り組み
- 商業地域の店舗設置促進要綱の制定
- 駅へのエレベーターなどの設置促進
- 国立小児病院周辺の街づくりの推進
- 希望丘バス路線の早期実現
- 交通安全対策の強化
- 高齢者住宅入居へのポイント制導入
- 下馬都営住宅バリアフリー化の要請
- 民主党・無所属クラブ
- 街のバリアフリー化の強力な推進
- 二子玉川再開発の早期実現
- 希望丘バス路線の早期運行
- 放置自転車解消への取り組み強化
- 道路予定地などの暫定利用の促進
- 日本共産党
- 福祉の街づくりの積極的な推進
- 住民無視の二子玉川再開発の見直し
- 鉄道連立化での駐輪場設置の義務化
- 成城の病院坂への歩道の早期整備
- せたがやの家事事業の継続実施
- 生活者ネットワーク
- バリアフリーの街づくりの促進
- 効果の上がる放置自転車対策の推進
- 住宅緑化への制増融資制度の実施
- 社会民主党
- 震災後の具体的な復興計画の策定
- 定期借家制度導入への万全な対応
- 反政改・改革派
- 失敗（中止）だったせたがやの家
- 世田谷区議会自由党
- 東深沢中改築業者への厳正な指導
- 無党派市民
- 今こそ、小田急連立は地下に見直せ
- 新風 21
- 区民が移動しやすい交通手段の整備
- 世田谷区議会自由党
- 放置自転車対策での庁内の連携強化

文教領域

自由民主党

- 学校教育の一層の充実（小中一貫教育の実現、教員研修の充実など）
- 指定校変更制度の弾力的な運用
- 東深沢中の改築工事の監督強化
- STEP事業の拡充

○学校施設の計画的な整備

- 学校開放の一層の推進
- スポーツ活動団体への支援の強化
- 教育委員会主導による教科書採択
- 文化・歴史・伝統教育の充実
- 小学校低学年からの国歌斉唱の指導
- 部活動の活性化への取り組み強化
- 学校での介護体験学習の充実
- 公明党
- 学校トイレ改修への子ども意見反映
- 子どもを悪書から守る対策の強化
- 教育相談事業の拡充
- 小学校給食調理委託の慎重な検討
- 教科書選定での公平・公正性の確保
- 教育改革の積極的な推進
- 学校完全週5日制への体制整備
- 空き教室の企業への貸出基準の設定
- 民主党・無所属クラブ
- 子ども向けスポーツ事業の拡充
- メンタルフレンド事業などの充実
- 空き教室の有効活用
- 教育改革への積極的な取り組み
- 効果あるパソコン教育の実施
- 日本共産党
- 中学生教育委員会の成果の活用
- 学校給食調理の民間委託化の見直し
- 教科書採択への教員意見の反映
- チームティーチングの拡充
- 真実を伝える歴史教育の重要性
- 生活者ネットワーク
- 緑の学校づくりの着実な推進
- 児童虐待防止へのCAPの導入促進
- 学校での国旗・国歌強制への疑問
- 社会民主党
- 安全性を最優先した学校施設の改善
- 特色ある学校教育への取り組み強化
- 反政改・改革派
- 左右の政治圧力を排した教科書採択
- 世田谷区議会自由党
- 判断力を養う教育の推進
- 無党派市民
- 情報リテラシーは総合批判能力教育
- 新風 21
- 地域に根ざした学校づくりの推進
- 世田谷区議会自由党
- 学習指導要領に則った教科書の採択



平成12年度予算に対する 党派意見のあらまし

3月29日の本会議で、11人の議員が各会派を代表して、平成12年度各会計予算に対する意見を表明しました。その要旨をお伝えします。なお、意見表明者は次のとおりです。

- 自由民主党＝大場康宣議員
- 公明党＝板井斎議員
- 民主党・無所属クラブ＝奥村まき議員
- 日本共産党＝笹尾淑議員
- 生活者ネットワーク＝西崎光子議員
- 社会民主党＝唐沢敏美議員
- 反政党・改革派＝下条忠雄議員
- 世田谷行革110番＝大庭正明議員
- 無党派市民＝木下泰之議員
- 新風21＝小泉たま子議員
- 世田谷区議会自由党＝上島よしもり議員



小さな政府の実現に向け 区政改革を断行せよ

自由民主党 (賛成意見)

低成長・成熟化社会に対応した施策の転換を迫られる中で、危機的な財政状況の再建が急務だ。区は区民に最も身近な政府として、肥大化した行政を見直し、小さな政府の実現に取り組み、改革の具体策として行財政改善推進計画が示された。目標期間を短縮し、迅速に実行せよ。また、計画以外の事業でも、現金給付の見直しや新しい公共の実現、費用負担の適正化などを基本に、大胆な改革を実行せよ。

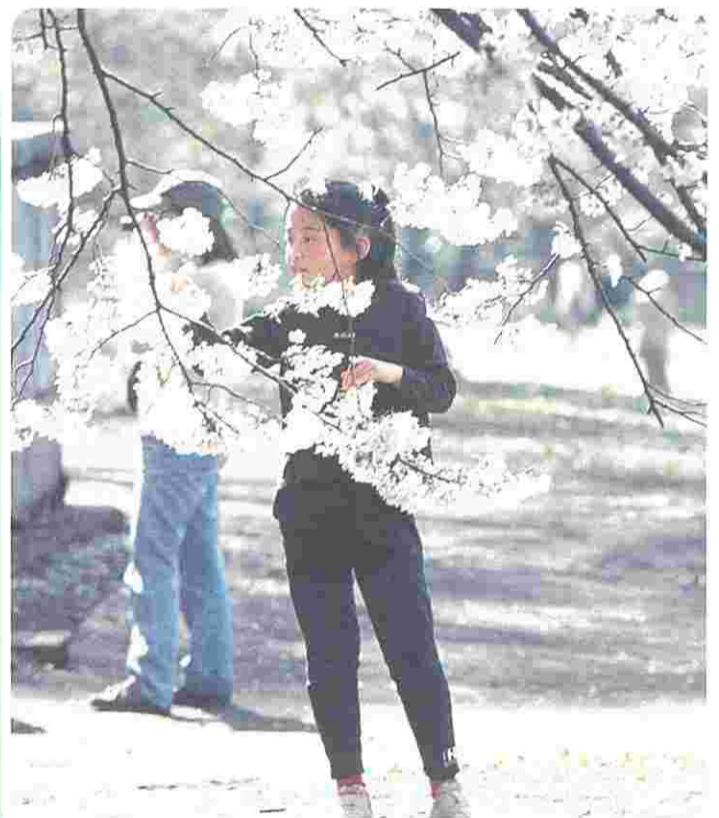
清掃事業の移管では、区が直接実施する利点を区民が実感できるように、地域特性に応じたきめ細かい事業展開を工夫せよ。また、ごみ減量を図る一方で、運営の効率化による職員削減と、民間委託を積極的に進め、清掃リサイクル事業でも行革を断行せよ。都から受け入れる清掃職員に支給されている調整額の見直しや、従来の悪しき勞使慣行の排除にも取り組め。

介護保険の実施では、低所得者に対

する必要最低限の対策を区独自で講じるなど、制度の安定化に全力を注ぐ。都市基盤整備は福祉であるとの観点から、限られた財源を有効に活用し、道路整備を着実に進めよ。外環道は、環境保全や区民意見に配慮し、早期実現を目指せ。また、小田急連立事業では、梅ヶ丘以東の構造形式の早期決定が求められている。関係機関へ要請するとともに、沿線街づくりを一層支援せよ。二子玉川東地区再開発の準備組合への支援も強化せよ。更に、エイトライナーの実現に引き続き取り組み、移管される教科書採択事務は、教員の意見を主体とした採択方法を改め、教育委員会の責任で公正に行え。

学校給食調理業務の委託化は、早急に全校展開せよ。中学校の自校調理方式への転換も積極的に進めよ。

21世紀に向け、区長が強いリーダーシップを発揮し、危機感を持って区政改革に取り組むことを期待する。



社会情勢を的確にとらえ 夢のある区政運営を

公明党 (賛成意見)



地方分権のさらなる推進や一層の財源確保など、山積する課題を解決し、21世紀を展望したロマンある区政の実現を目指すことこそ、議会と行政の果たすべき使命だ。

最重要課題である行財政改革では、施策の優先度を明確にし、内部努力を徹底させ、区民の信頼を得ることが肝心だ。施策評価支援システムに区民の意見を反映させ、全事業を対象とした抜本改革を図れ。また、区長は強力なリーダーシップを発揮せよ。

介護保険の実施では、ケアプランの作成が遅れることのないよう、円滑な運営に向け万全の体制で臨め。また、公平・公正性を確保するため、区民からの苦情への十分な対応や、事業者への適切な指導に努めよ。更に、低所得者への利用料の減免についても、十分な対策を講じよ。

出張所の見直しでは、地域住民の利便性を低下させてはならない。住民の

声を十分把握した上で、議論を重ね、理想の地域行政制度を構築せよ。

高齢者や障害者などに重点を置いた住宅施策の充実が必要だ。区営住宅のポイント方式の導入や公的身元保証制度の創設などを実現せよ。

放置自転車対策では、総合計画を早急に示し、自転車登録制の導入など、具体策を実行せよ。

未来を担う子どもの健全育成は、教育の永遠の役割だ。都区制度改革を教育への信頼回復の好機ととらえ、移管される教科書採択では、公正中立を基本とせよ。また、小学校の給食調理業務の民間委託は、先に実施する中学校の委託の成果を十分検証した上で進め、検証なしの委託化は進めるべきではない。

希望丘バス路線の社会実験が、一部の地域住民の反対により実施できなかったのは誠に残念だ。早期運行に向け、区はリーダーシップを発揮せよ。

基礎的自治体



行財政改革を推進し 区独自の施策を展開せよ

民主党・無所属クラブ (賛成意見)



都区制度改革で、区は、基礎的自治体となったため、より世田谷らしい施策の展開が求められる。一方で、区政は危機的な状況であり、行財政改革を一層進め、行政をスリム化しなければならぬ。こうした中、区が、新たに実施計画と行財政改善を1年ごとに評価し、必要に応じて計画を修正する方式を導入したことを評価する。今後も、行革を全力で進めるため、職員の経営感覚の育成や委託事業へのチェック機能の強化に努めよ。また、ホームページの活用など、情報提供にも力を注げ。

清掃リサイクル事業の移管に合わせ、資源循環型社会への一層の取り組みが不可欠だ。区独自の再生品の販路拡大などに努めよ。また、ごみの夜間・早朝収集やカラスが嫌う色のゴミ袋の導入など、カラス対策も強化せよ。

誰もが安心して暮らせる街づくりが重要だ。二子玉川再開発では、ユニバーサルデザインの街づくりを進めよ。

更に、ミニ開発防止条例の制定を急げ。譲与される法定外公共物は、災害時の避難路を兼ねた公園に整備せよ。また、未利用の区有地の暫定利用にも努めよ。

介護保険の実施では、国保料への第2号被保険者の保険料の上乗せにより、国保料滞納者の増加が予想される。低所得者への介護保険料の減免措置を講じるとともに、国保料の徴収強化や未加入者対策に力を注げ。また、介護保険対象外の高齢者の支援に向け、地域の支え合い活動の全区展開に努めよ。

女性の社会進出が進み、多様な保育施策の提供が求められている。一時保育など、保育サービスを拡充せよ。

特色ある学校づくりが重要だ。英語がコミュニケーションの手段として身に付けられる授業に取り組み。小中学校でのパソコン教育の推進では、教職員への研修に努めるとともに、授業に積極的に生かせ。また、教科書採択は、十分吟味して行え。



開発事業優先から 区民本位の区政に転換を

—日本共産党—
(一般社会科と環境科、介護保険科には反対、その他の全社には賛成する意見)

区の行革の行動計画は、老人福祉手当の区措置分の廃止や、保育料の値上げ、学校給食調理業務の民間委託化などを行うもので、区民にとってかけがえのないくらし・福祉・教育を大きく後退させる。更に、不況で苦しむ区民には債権管理条例をもって区民税や国保料などの徴収を強化する一方で、巨額の税金を投じて二子玉川再開発を押し進めようとしている。このような、開発事業優先で、区民に犠牲を強いる区政運営は許されない。区民に負担を押し付ける、行革の行動計画の再検討と区民本位の区政への転換を求める。

設置者に適正な負担を求めよ。区民福祉の向上への取り組みが重要だ。介護保険の実施では、保険外サービスも含め、低所得者に対する利用料の減免制度を早急に設けよ。また、区民の健康と命を守るため、基本健康診査やがん検診の受診率向上に取り組み、更に、保育園待機児の解消に向けた施設整備に全力を挙げよ。

二子玉川再開発には、多くの住民が反対している。住民と十分話し合うとともに、計画は抜本的に見直せ。区民に負担を掛けずに、財源を確保することが重要だ。都区財調での区の配分率の向上に力を注げ。また、区道にある電柱などの道路占用料は、東電やNTTに15億円も減額してやってい

学校の教育では、チームティーチングの拡充に努めよ。また、区における教科書採択に当たっては、教員の意見を十分反映せよ。更に、子どもの内心の自由を尊重し、学校行事などでの国旗・国歌の強制はやめよ。出張所の見直しが行われたが住民サービスの後退を招くものとなっている。区民の視点に立って、考え直すべきだ。外環道の計画を推進することは、公害を助長し、区内の緑と水を喪失させる。沿線住民の声を傾け、凍結解除には反対せよ。



区民と連携した 行政サービスの展開を

—生活者ネットワーク—
(賛成意見)

都区制度改革や介護保険の実施により、区は、新たな行政サービスを担う。財政状況が厳しい中、区民ニーズに合ったサービスを提供するため、都区財調での配分率向上の交渉継続を初め、財源の確保に全庁を挙げて取り組め。地方分権の推進により、区の権限が拡大する。施策評価支援システムやバ

意識改革や資質の向上を図り、真に区民に信頼される行政を目指せ。介護保険の開始が目前に迫っている。ケアプランの策定が遅れることのないよう万全を期せよ。また、低所得者に対する利用料の負担軽減策の具体化も急げ。NPOなどと協力し、保険外サービスの拡充にも努めよ。



市民参画を基本とする 区政の推進に全力を注げ

—社会民主党—
(賛成意見)

地方分権の時代を迎え、区政は、区民参画を基本として展開しなければならぬ。区民との協働によるまちづくりの仕組みを積極的に活用し、区民の声を十分反映させた、だれもが安心して生活できる街の実現に全力を注げ。少子高齢化が急速に進んでいる。学校完全週5日制などの実施に備え、次代を担う子どもたちが自ら育つための施策を具体化せよ。子ども憲章の制定にも積極的に取り組め。また、介護保険は高齢者施策の一部ではない。まず、区民に必要なサービスを提供するという視点から、制度の定着化に全力を注げ。併せて、サービス提供の担い手を確保するため、人材の育成やNPOへの支援に強力に取り組め。更に、寝たきり予防施策の充実と、介護体制の整備、低所得者対策にも万全を期せよ。環境問題では、世田谷らしい緑の多い街をつくるため、区民との協働による80万緑化計画を着実に推進せよ。ま

た、深刻化するダイオキシンの環境ホルモンへの対策を、より一層強化せよ。更に、都から移管される清掃リサイクル事業の実施では、これまでの区のリサイクル活動を発展させ、資源循環型社会の実現を目指せ。併せて、清掃職員への区民サービスの向上に向けた意識改革を徹底せよ。必要な処遇上の配慮も行え。

学校給食では、子どもたちに安全で良質な食事の提供を最優先にすべきだ。関係者と十分協議し、民間委託化には慎重に対応せよ。また、学校では国旗の掲揚と国歌の斉唱を強制するな。更に、教科書選定に当たっては、教育の中立性を堅持せよ。山積する区政課題の解決には、効果的な行革への改革が必要だが、民間委託に偏重することは問題だ。まずは、区が主体となり行政サービスを提供せよ。また、福祉の後退を強いる国や都の動向には、明確に異議を唱えよ。

良質な食事の提供を最優先にすべきだ。関係者と十分協議し、民間委託化には慎重に対応せよ。また、学校では国旗の掲揚と国歌の斉唱を強制するな。更に、教科書選定に当たっては、教育の中立性を堅持せよ。山積する区政課題の解決には、効果的な行革への改革が必要だが、民間委託に偏重することは問題だ。まずは、区が主体となり行政サービスを提供せよ。また、福祉の後退を強いる国や都の動向には、明確に異議を唱えよ。



り組め。また、都から移管されるリサイクルセンターの運営方法を工夫し、区民への啓発活動の拠点とせよ。ダイオキシン汚染に対する区民の不安が募っている。区民も参加できる汚染調査を実施せよ。また、区民・行政・企業の協働によるダイオキシン・ゼロへの取り組みを強力に進めるため、早期に条例を制定せよ。

を達成できるように、学校の緑化を積極的に推進せよ。子どもを取り巻く環境の整備では、NPOなどの協力による保育サービスメニューの拡大や、児童館での子育て相談事業の充実を積極的に取り組め。また、新設の担当組織を中心に、少子化対策を一層強化せよ。更に、子どもの人権を保障するため、子どもの参画を得て、子どもの権利宣言や条例制定に全力を注げ。



税金(借金)を垂れ流すな —反政党・改革派— (反対意見)

箱物と金のバラマキの少子化対策は、政党の選挙対策だ。せたがやの家の失敗(中止)はバラマキと不公平さにある。出張所には自動交付機を設置し、人を削れ。まちづくりと称して役人の仕事を作るな。選挙管理委員は区議O

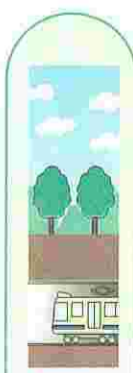
Bが独占、区議の天下りだ。政党の利益を代表して何が公正か。国旗、国歌で民族主義を煽るのは時代錯誤。教科書採択では左右の政治圧力に屈するな。区長は晩節を汚さず出処進退を誤るな。



抜本的な行革を早急に断行せよ —世田谷行革10番— (反対意見)

区政に今、一番必要なものは、時間の感覚、つまりスピードであり、特に、財政危機への一刻も早い対応だ。しかし、だれが考えても真先に着手すべき、莫大な経費の掛かる文化施設の休止を行わず、問題を先送りしている。

更に、基金も取り崩すだけで将来展望が無く、机上のつじつま合わせに終わっている。このように、根本的な行革に手を付けず、単に昨年の繰り返しにすぎない12年度予算には反対する。



バブル期の過ちを改め、再生を —無党派市民— (反対意見)

環境の世紀に向けた大変革の中では、まちづくりの名を借りた開発区政は通用しない。出張所をその出先とせず人員を削減せよ。小田急立事業では、都知事が地下の方が安く早いと言明し、3セクは解散した。京王線も調布が地

下化され、区内は地下へ向かう。小田急地下化転換や経堂再開発の大幅縮小は可能だ。大気汚染深刻化の中、地区幹線道路の整備はやめよ。転換の好機を捕らえぬ区政の全予算案に反対する。



区民に信頼される区政の展開を —新風21— (賛成意見)

財政状況が厳しい中、行政改革の推進が極めて重要だ。行政改革とは、行政を効率化させるため、まず、行政内部の改革を徹底することである。出張所の見直しのような、区民に負担を転嫁し、区が最も重視すべき区民サービス

スを低下させることではない。区は、区民福祉の向上という基本に立ち返り、区民との信頼関係の強化や地域力の向上を念頭に置き、行政改革の推進に取り組んでいけ。



情熱を持って区政運営に当たれ —世田谷区議会自由党— (賛成意見)

区は、行財政改善などの様々な区政課題の解決に取り組んでいるが、法制上の制限や、国や都の方針による制約などによって、区だけでは解決が困難な課題も多い。だからといって、解決への努力を怠ることは決して許されな

い。区民に最も身近な自治体である区の日々の努力や情熱が、必ず次の時代の社会を明るくし、より良い世田谷を築くからだ。こうした使命感を自覚し、全力で予算執行に当たれ。

第2回定例会は、6月に開催する予定です。

区長の区議会招集 あいさつ(要旨)

23区の悲願であった都区制度改革が実現します。今後も、区民生活の向上と豊かな地域社会の構築に全力を尽くします。また、都区間の財源配分をめぐる論議などを通じ、現在の税財政制度は、時代に即していないものと感じました。今後は、これを改革するためにも、更に地方分権を推進するとともに、区が真に自主的、自立的な自治体となるよう努力します。

時代の変化に対応した区政を実現するため、基本計画の調整計画や行財政改善計画などを策定し、計画的、効率的な区政運営に努めます。

清掃事業の移管に先立ち、新しい資源回収システムを開始しました。今後は、リサイクルと一体となった世田谷らしい清掃事業を計画的に展開します。ポイ捨てゼロのきれいな街を目指し、三軒茶屋、喜多見、千歳鳥山地区を環境美化推進地区に指定します。ISO14001の導入にも全力を注ぎます。地域経済の活性化に向け、中小企業での新製品などの開発研究を支援します。更に、高校卒業予定者を対象とした企業合同就職説明会も実施します。

4月から介護保険がスタートします。事業を適正、円滑に運営するとともに、今後は、介護保険や保健福祉、区民による支え合い活動を柔軟に組み合わせ、総合的な施策を展開します。

エイトライナーが、国の整備検討路線に位置付けられました。実現に向けて課題の解決に精力的に取り組めます。区民とのパートナーシップの下、緑を大切にす自主的な活動を広げ、「みどりのまち世田谷」を築きます。

道路整備方針を見直し、防災まちづくりや街づくり事業との一体的整備などの推進に努めます。

教科書の採択権などの事務移管に伴い、より特色ある教育活動を行えるよう力を尽くします。また、小中学校で、インターネットなどを活用した情報教育を推進します。更に、学校の改築や施設の整備も進めます。

議決内容のつづき

- 特養ホーム条例(全員賛成)
介護保険の実施に伴い、特養ホームの利用者資格を変更したことなど。
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 身体障害者自立体験ホーム条例
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 知的障害者生活寮条例(全員賛成)
松原けやき寮で、一時保護事業を開始した。
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 老人福祉手当条例
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 公園条例(全員賛成)
次の公園を新設するとともに、西太子堂児童遊園と稲荷塚古墳広場を区立公園に位置付け、名称を変更した。
名 称 所在地
2000ねん公園 北沢5丁目37-10
中町2丁目公園 中町2丁目34-1
喜多見まちかど公園 喜多見1丁目25-3
岡本わかみず緑地 岡本2丁目35-16
二子玉川けやき緑地 玉川3丁目19-7
上馬塩田緑地 上馬2丁目17-14
松の木都市林 駒沢1丁目13-3
- 身近な広場条例(全員賛成)
西太子堂児童遊園を右記の公園とした。
○都市計画審議会条例(全員賛成)
審議会委員の構成を変更することなど。
○地区計画区域内の建築物制限条例
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 玉川田園調布1・2丁目地区地区整備計画区域や、北沢5丁目・大原1丁目地区防災街区整備地区整備計画区域を新たに対象とすることなど。
○沿道区域指定基準条例(全員賛成)
法改正に伴うもの。
3件
- 条例の廃止
○授産場条例
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 高齢者在宅サービスセンター条例(全員賛成)
介護保険の実施に伴い、在宅サービスセンターの事業実施主体を社会福祉法人に改めた。
○高齢者借上げ専用住宅条例
- 工事請負契約の締結 1件(全員賛成)
○仮称国土館坂通り整備工事(その3) 契約金額二億六六七〇万円
○都市基盤整備公団による道路整備工事施行の同意 1件
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 都市計画道路補助209号線(上馬1丁目32-15先)下馬3丁目35-8先)の整備工事を、公団が区に代わって施行することに同意した。
○区道路線の認定 1件(全員賛成)
所在地：鎌田3丁目34番外 延長：八三・〇六m
○負担附贈与の受入れ 1件(全員賛成)
清掃事業の移管に伴い、6ヶ所の清掃事務所などを都から受け入れた。
○教育委員会委員任命の同意 1件
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 名譽区民選定の同意 2件
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 区政の進展に多大な功績があった次の2名を、名譽区民として選定することに同意した。
櫻井 正信(天学名誉教授 78歳)
武田 治恵(幼稚園園長 83歳) 1件
- 区議会委員会条例の改正
賛成多数 賛成：自民、公民、無党派、生活系、社
反対：共、無党派
- 組織改正に伴い、常任委員会の所管を一部変更した。
- 第1回臨時会の議決内容
2月2日に開催された臨時会で議決された案件の概要をご紹介します。
○助役選定の同意 1件(全員賛成)
八頭司 達郎 59歳(新任)
○専決処分の承認 2件(全員賛成)
○損害賠償請求事件の和解
平成10年に区立小学校のプールで発生した児童の死亡事故に係る損害賠償請求事件について、都と連帯して、和解することに決定した。
○損害賠償額の決定
前記の事故で、被害者が加入する健康保険組合が被った損害について、都と連帯して賠償する金額を決定した。
○趣旨採択したもの 2件
○「J.R採用問題の早期解決を求める意見書」に関する請願
○東急大井町線上野毛駅改修等に関する請願
○取り下げを承認したもの 1件
○「千歳船橋駅に「駐輪場設置」を」に関する請願
- 区民生活委員会が審査するもの 1件
○東京都下における自治体の農林水産振興策の一層の拡充及び政府への意見書提出に関する陳情 1件
○福祉保健委員会が審査するもの 1件
○財政再建推進プランによる、保育部加算事業や乳幼児医療費等の施策を後退させず、保育予算の増額を求める意見書の提出に関する陳情 1件
○公共交通機関対策委員会が審査するもの 1件
○地域住民の足を守り、安全・信頼のタクシー確立をめざして政府への意見書提出を要請する陳情

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

- 趣旨採択したもの 2件
○「J.R採用問題の早期解決を求める意見書」に関する請願
○東急大井町線上野毛駅改修等に関する請願
○取り下げを承認したもの 1件
○「千歳船橋駅に「駐輪場設置」を」に関する請願
- 新しく出されたもの
○区民生活委員会が審査するもの 1件
○東京都下における自治体の農林水産振興策の一層の拡充及び政府への意見書提出に関する陳情 1件
○福祉保健委員会が審査するもの 1件
○財政再建推進プランによる、保育部加算事業や乳幼児医療費等の施策を後退させず、保育予算の増額を求める意見書の提出に関する陳情 1件
○公共交通機関対策委員会が審査するもの 1件
○地域住民の足を守り、安全・信頼のタクシー確立をめざして政府への意見書提出を要請する陳情

新しく出されたもの

- 福祉保健委員会が審査するもの 1件
○聴覚障害者の社会参加を制限する欠格事項の早期改正を求める請願
○都市整備委員会が審査するもの 2件
○「地区防災施設1号の4丁目部分の拡幅後の道路幅は6Mでなく4Mにする」陳情
○成城グリーンプラザ用地の宅地等開発の動きに関する陳情
○文教委員会が審査するもの 1件
○世田谷区立中学校の教育環境(部活動)整備に関する請願
○公共交通機関対策委員会が審査するもの 1件
○世田谷線へのノンストップ低床車輛導入に関する請願
○放置自転車対策委員会が審査するもの 1件
○「千歳船橋駅に「駐輪場設置」を」に関する請願

要望書

区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

J.R採用問題の早期解決に関する要望書
平成12年1月6日
内閣総理・運輸・労働大臣あて

正副委員長の互選結果の報告

- 都市整備常任委員会
委員長 大場康宣(自民)
- 予算特別委員会
委員長 荒木義一(自民)
副委員長 板井 斎(公明)
副委員長 笹尾 淑(共産)
- 懲罰特別委員会
委員長 石塚一信(自民)
副委員長 吉本保寿(公明)

※懲罰特別委員会は、議員から2件の懲罰動議が提出され、これを審査するため設置しました。なお、すべての動議は継続審査となりました。

議員の住所変更

嘉部 広司(共産)
(新住所) 祐1丁目17-23
祐スカイハイツ705
TEL(五七二七)〇六九九
羽田 圭二(社民)
(新住所) 野毛3丁目14-1-306
TEL(三七〇二)三五五〇

近岡 秀輔議員逝去

近岡秀輔議員(自民)は、1月7日、急性肺炎のため急逝されました。山形県出身、74歳。
近岡議員は、昭和58年以來4回当選の間、区民生活常任委員会の委員長などの要職を歴任され、昨年5月からは都市整備常任委員会の委員長を務められていました。また、自民党区議団の政調会長としても活躍されました。
なお、近岡議員の逝去により、区議会の会派構成は、自民18、公明11、民無7、共産6、生活系4、社民3、改革派1、行革1、無党派1、新風21、自由1となりました。



編集後記

○区議会だよりが親しみやすいものとなるよう、工夫を凝らしていきます。
○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せ下さい。
TEL(五四三二)一一一一
TEL(五四三二)一一一一
FAX(五四三二)三〇三〇

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時給のあいさつ状などは禁止されています。
本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知らせしたい方は、会議録(本会議の分)は6月上旬、予算特別委員会の分は7月上旬の発行予定)をご確認ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、区民センターに備えてあります。